

Bloomberg

米国人ジャーナリスト、キエフ近郊で銃撃受け死亡―別の記者も負傷

3/14(月) 1:51 配信

(ブルームバーグ) : 米国人記者で映画制作者のブレント・ルノー氏が13日、ウクライナで戦争を取材中に銃撃を受けて死亡した。複数のメディアや当局者が明らかにした。

ルノー氏(50)はキエフの北にあるイルピンで銃撃された。同氏はイラクとアフガニスタンでの戦争を取材した経歴を持つ。今回の銃撃では、同氏と一緒にいた別のジャーナリストも負傷した。2人は車で移動していたところをロシア軍に発砲されたと、キエフ警察当局がフェイスブックで明らかにした。